

- 株式会社ジョイフル本田は、「自社店舗商圏内での再生可能エネルギー活用」をテーマに掲げ、太陽光発電を活用した次世代店舗「GX Store」の構築により環境負荷の低減と企業価値の向上を目指します。
- 本計画では、主要店舗屋上へ太陽光パネル及び蓄電池を含むソリューションを導入し、再生可能エネルギー由来の電力へ順次切り替えるほか、一部店舗の空調設備を省エネルギー化に資する設備へ更新します。
- これにより、各店舗の電力消費に伴うCO2排出量を削減し、炭素生産性の向上を図ります。

＜取組の内容のイメージ＞

1. 事業適応計画の実施期間

2023年2月～2024年6月

2. 生産性向上目標

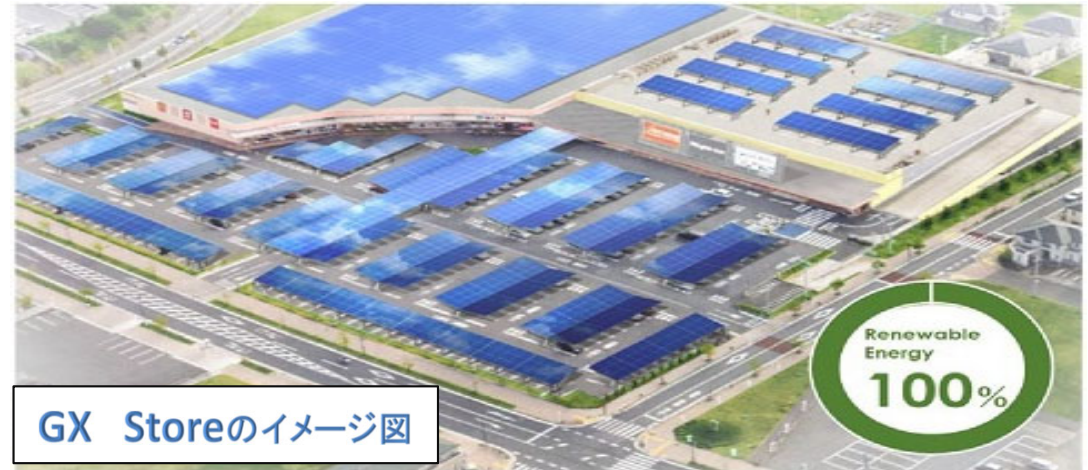
炭素生産性を14.8%向上する。

3. 前向きな取組の内容

主要店舗屋上へ太陽光発電設備を設置し、再生可能エネルギー由来の電力へ順次切り替えるほか、一部店舗の空調設備を省エネルギー化に資する設備へ更新することにより、炭素生産性の向上を図る。

4. 支援措置

税制措置（カーボンニュートラルに向けた投資促進税制）



GX Storeのイメージ図



導入するジョイホンパーク吉岡店の外観